

第5回

感染拡大防止対策セミナー

歯科・医科・介護・福祉従事者対象ですがどなたでも参加できます

新しいリスクアセスメント手法によるNewNormal感染症対策

2023年12月23日（土） 19:00～20:30

Zoomウェビナーによるオンライン開催

表彰講演 19:00～19:15

Lifetime Achievement Award受賞 インド口腔顎顔面外科学会

総合南東北病院口腔外科口腔がんセンター長・公益財団法人国際医療財団

瀬戸 暁一先生



研修1 19:20～19:45

Covid19の経験 Covid19パンデミックの経験に基づき、リスク数値化によるプロセス管理、そして次への備えを考える

花王プロフェッショナル・サービス株式会社

衛生ソリューションビジネス部ソフト開発グループ

マネジャー 感染管理認定看護師 河野 香先生



研修2 19:50～20:10

感染対策の基本 換気についての事例紹介

認定NPO法人 バイオメディカルサイエンス研究会・公益財団法人国際医療財団

理事長 瀬島 俊介先生



医療・介護・福祉施設での効率的な清掃方法を紹介します

参加費 3,000円 参加費は、本法人への寄付となり、所得税控除の対象となります
無料でも視聴可能です。ご寄付を頂いた方には修了証及びオンデマンド視聴URLを発行します
頂いたご寄付は、公益事業1医師の教育事業に活用いたします

主催：公益財団法人国際医療財団 共催：(社)国際歯科医療安全機構 (社)日本保健情報コンソシウム



新しいリスクアセスメント手法によるNewNormal感染症対策

新しい計測・評価技術に基づく感染リスクアセスメント手法を用いて感染リスクの数値化とプロセス管理の効率化を行い、新しい活様式（New Normal）における感染症対策への取り組みを行った。

リスクアセスメントによって得られた感染リスクの数値を施設レイアウト上に示し、改善すべきポイントを明確にすることで、優先順位をつけた感染症対策と効率的なプロセス管理を行うことが可能になると考えられた。





この新しいアプローチにより、感染のリスクポイントの明確化、可視化、優先順位を付けた効率的な対策、教育を実施することが可能であると考えられた。

New Normalにおける感染症対策のリスクの数値化とプロセス管理の重要性について一緒に考えられれば幸いです。

口腔からの感染対策についてはこちらをご覧ください

2023/4/4 日本学術会議 25期・23回 第二部大規模感染症予防・制圧体制検討分科会

<https://www.scj.go.jp/ja/member/iinkai/2bu/giji-2kansensyou.html>

口腔の専門家からみた大規模感染症拡大防止策 瀬戸院一先生 総合南東北病院口腔がん治療センター長・口腔外科部長 (公財)国際医療財団会長	
生活習慣改善による感染症の予防 瀬島俊介先生 (公財)国際医療財団理事長 (認定NPO法人)バイオメディカルサイエンス研究会理事長	
SARS-CoV-2の口腔からの感染メカニズムと今後の新興感染症に対する感染対策について 阪井丘芳先生 大阪大学大学院歯学研究科教授	
COVID-19と歯科医療現場における感染予防対策 米山武義先生 米山歯科クリニック院長 (NPO法人)POIC研究会会長	

【告知】第8回国際歯科医療安全機構学術大会（松本）

「地域医療から取り組む医療安全の発展を目指して」

2024年1月21日（日）松本歯科大学 図書会館2F 学生ホール
(ハイブリッド開催)

大会長 栗原 祐史
(松本歯科大学 歯学部 口腔顎顔面外科学講座 教授)

歯初診・外来環
対象の研修です